

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		090403 里山保全地域等指定整備事業		担当部課	部課コード	090400	2998-9373	
事業コード		090403		みどり自然課				
開始年度		平成 24 年度		終了年度	平成 年度			
事業の種別		自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加			
分野別計画・指針		所沢のみどりの基本計画		根拠法令				
関連・類似事業		みどりの基本計画推進事業、みどりの公有地化事業、ふるさと自然再生事業		都市緑地法、ふるさと所沢のみどりを守り育てる条例、所沢市市民の森設置要綱				
総合計画の体系		章	環境・自然	節	みどりの保全・公園の整備	基本方針	自然豊かなみどりの保全	
事業開始の背景		市内に残された貴重な緑地を保全するため、地権者等の協力を得ながら、都市緑地法やふるさと所沢のみどりを守り育てる条例等に基づいた地域制緑地の指定を行うために開始された事業である。						
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
市内に残された貴重な緑地を保全するため、都市緑地法やふるさと所沢のみどりを守り育てる条例等に基づいた地域制緑地を指定する。また、みどりの基本計画において、一団の良好な緑地として位置付けられている緑地の保全・確保を図るため、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。								
対象(誰を、何を対象としているのか)		地域制緑地の指定面積(農地を除く)		対象数	単位	平成 26 年度	720 ha	
						平成 27 年度	701 ha	
事業の具体的な内容及び実施方法								
地域制緑地の指定にあたっては、事前に計画区域内の植生調査を実施し、みどりの状況を把握するとともに現況図・公図調整図等を作成する。地域制緑地の指定に関する原案を作成し、地権者説明会や原案説明会、原案の縦覧を実施するとともに、地権者への意向調査を実施する。意向調査の結果を踏まえ、案の作成を行い、「所沢のみどりの審議会」を経て指定を行う。「みどりの基本計画」で位置付けを行った、各種の地域制緑地で保全緑地に指定した緑地の保全を図るため、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。								
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
予算現額				39,696	45,160	30,727		
決算(見込み含む)				39,332	44,390			
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	( 0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
正規職員人件費		1.65 人	14,390	3.05 人	26,413			
事業費合計				53,722	70,803			
財源内訳		一般財源		20,584	33,327	6,337		
		国・県支出金		0	1,695	0		
		その他( )		33,138	35,781	24,390		
実績		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績		植生等調査	植生等調査の実施面積	ha	19	21	0	
		みどりの公有地化	公有地化した緑地面積	m <sup>2</sup>	15,248	5,954	26,104	
成果		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標		重点プロジェクトにおける新たに指定した地域制緑地の面積(指定替え含む)	指定面積(平成22年度を基準年度として「0」とする)	ha	目標値 34	35	36	38
					実績 33	41	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る	
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 99	117	どちらかをチェックしてください	
改善点		(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析			
		・緑地購入事務において、関係部署(所沢税務署、川越税務署、埼玉県及び庁内関係課)と連携し事務を進めた。			・平成27年度実績値は目標値を上回った。			
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	理由	・将来都市像「所沢発 みどりと笑顔にあふれる」まちにしていくために、緑地保全制度の指定及び公有地化によるみどりの保全の取り組みを進める。			
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	・緑地購入地の増加により、緑地購入費が増加するため。			
評価日		(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性			
評価		・緑地購入事務において、関係部署(関東信越国税局、埼玉県及び庁内関係課)と連携し事務を進める。			・将来都市像「所沢発 みどりと笑顔にあふれる」まちにしていくために、緑地保全制度の指定及び公有地化によるみどりの保全の取り組みを進める。			
評価日		H28.8.15		評価者職氏名	みどり自然担当 関谷 佳和			
環境影響	有益な環境影響	1-1地球温暖化対策の推進	3-1みどりの保全と創出	有害な環境影響を及ぼす原因活動	事務文書の作成	規制を受ける環境法令等	無	
		3-3生物多様性の保全	5-1景観・美観の保全と形成			緊急事態	無	